

令和 5年度予算見積調書

課室名：総務事務センター

担当名：総務事務システム第一担当

内線：2395

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
N109	総務事務システム運用管理事業費			一般会計	総務費	総務管理費	一般管理費	総務事務集中管理費	
事業期間	平成18年度～	根拠法令	なし			針路分野施策		SDGsゴール	8, 9, 17
								SDGsターゲット	8-2, 9-1, 17-14
<p>1 事業の概要</p> <p>総務事務システムは各職員の諸手当や人事情報等の届出を職員本人に入力させ、その認定等の事務を総務事務センターで集中処理するためのシステムである。 本事業は総務事務システムの安定稼働及び認定事務等に必要の人員の確保を目的とする。</p> <p>(1) システム維持管理経費 62,269千円 (2) 職員支援等事務費 51,124千円 (3) 認定事務費 438千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア システム維持管理経費 システムの運用保守業務委託 サーバ機器等の維持管理 62,269千円 イ 職員支援等事務費 認定業務及びヘルプデスク業務等を行う人員の確保 51,124千円 ウ 認定事務費 通信費、消耗品費 438千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 総務事務システムの安定稼働(目標：稼働率100%) イ 認定事務等の集中処理</p> <p>(ア) 令和5年 4月 定期人事異動関連事務 (イ) 令和5年 6月 期末・勤勉手当事務 (ウ) 令和5年 7月 諸手当の事後確認 (エ) 令和5年10月 年末調整事務 (カ) 令和5年12月 期末・勤勉手当事務 (ク) 令和6年 3月 年度切替え事務</p> <p>(3) 事業効果 総務事務のシステム化及び集中処理による県庁全体の総務事務の効率化</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携</p> <p>ア システム運用保守業務の民間委託(民間のノウハウや専門知識を活用) イ 認定業務及びヘルプデスク業務の民間委託(業務の多寡に応じた柔軟な人員配置を実現)</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>普通交付税(単位費用) (区分) 包括算定経費(細目) 企画費 (細節) 情報管理等費 (積算内容) 電子計算機による情報処理、運用等</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×8.1人=76,950千円</p>									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	113,831	諸収入	3,741					110,090	△14,299
前年額	128,130		3,741					124,389	

事業内訳書

事業名	総務事務システム運用管理事業費		
単位事業名	システム維持管理経費	予算額	62,269千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	20	0	情報漏えい対策ソフトサポート料 19,635円
委託料	40,223	△14,016	総務事務システム運用管理業務 31,416,000円 制度改正・機能改善改修 8,429,784円 統合基盤運用業務 376,860円
使用料及び賃借料	22,026	△10	システム構成機器賃借料 20,762,796円 パソコン賃借料 1,262,676円
合計	62,269	△14,026	

単位事業名	職員支援等事務費	予算額	51,124千円
-------	----------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	51,124	0	ヘルプデスク・認定・健康管理業務委託 51,123,204円
合計	51,124	0	

単位事業名	認定事務費	予算額	438千円
-------	-------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	360	△240	消耗品・図書購入費 359,170円
役務費	78	△33	書類発送費 77,330円
合計	438	△273	